

家主・管理会社に対する残置物モデル契約条項の導入による高齢者の入居促進事業

(NPOあんしんネットワーク)

課題	居住支援法人と連携した高齢者専門の不動産仲介事業を行う中で、高齢者が入居可能な賃貸物件を探すことに多大な労力を要している。
目的	高齢者入居に伴う賃貸人側のリスク回避策が周知されていないため、高齢者入居を敬遠する賃貸人は多い状態である。本事業ではモデル契約条項を中心としたリスク回避策を整備・周知することにより、高齢者が入居できる物件が確保できる環境を構築することを目的とする。
取組内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 残置物処理費用確保と高齢者が安心して生活するための支援サービス検討 2. モデル契約条項を盛り込んだ契約書のひな形作成と事業フローの構築 3. 居住支援法人・居住支援協議会等と連携した単身高齢者を受け入れるための環境整備 4. 連携できる家主・管理会社の開拓 5. モデル契約条項を活用した単身高齢者の賃貸物件探し・契約締結支援
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・残置物モデル契約条項に見守りサービス(居室内死亡時の費用補償付帯)をセットした支援 サービス・契約 ツール類の作成完了。 ・残置物モデル契約条項の活用を行う管理会社を開拓するためのツールとして「残置物モデル契約条項の活用ガイド」を作成。 ・公営住宅での活用方策について、セミナーを通して参加自治体の方々に周知することができた。

自治体職員・不動産事業者・居住支援法人向け
残置物モデル契約条項活用セミナー
 ☑ 公営住宅の残置物の処理手続きってこれっていいんだろうか...
 ☑ 残置物モデル契約条項、って実際どうなの?
 家財整理を取り巻く環境について、立場の異なる有識者から最新の情報を得ませんか?
 令和5年**3月15日(水)**14:00~16:30 (開場13:30~)
 会場 1F NPO新西口カンファレンスセンター カンファレンスルーム8D (東京都新宿区西新宿1-10-1 日ドバス新宿西口駅前ビル5階)
 対象 自治体職員、不動産事業者、居住支援法人等
 定員 先着50名
 参加無料
 申し込み要。お申込みは画面をご覧ください。

実践1 基礎講座「公営住宅の備品整理について」(90分)
 ... 講師 自治体職員
実践2 家財整理サービスの実態と課題について (45分)
 ... 講師 NPOあんしんネットワーク
実践3 残置物モデル契約条項を活用した支援サービスについて (15分)
 ... 講師 NPOあんしんネットワーク

残置物モデル契約条項の活用ガイド
 単身高齢者の賃貸住宅への受け入れ促進対策

